

# 星空散歩

HOSHIZORASAMPO

2020年  
7・8月号  
VOL. 90



2020年7・8月の星図付

表紙の写真募集中  
あなたの写真が表紙になるかも!  
詳しくは「札幌市青少年科学館 星空散歩」で検索!

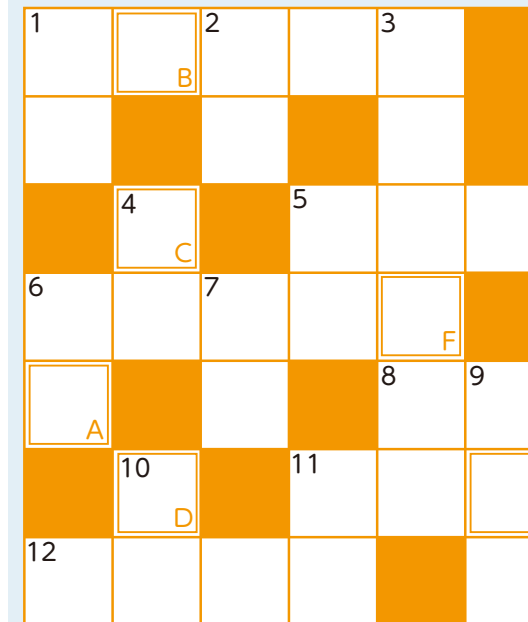
📷 今回の表紙写真は

## 「夏の北斗とホタル」

夏に傾き、森の木々の隙間から見える北斗七星と、淡い光を放ちながら森の中を舞うホタル。  
空と地上で互いに競うように光を放っていて幻想的な雰囲気でした。

【撮影者】 山田 将俊  
【撮影日時】 2019年7月27日21時  
【撮影地】 北海道沼田町

## スペシャルクロスワード!



### タテのカギ

1. 頭としっぽの二つに分かれている星座
2. 北の空には親子の●●の星座
3. 地球の周りを回る人工衛星「国際宇宙●●●●」
4. 織姫の星。こと座で一番明るい星
5. ケフェウスとカシオペアはアンドロメダの●●
6. この時季に見られる明るい星を三つ結んで「●●の大三角」
7. しし座は英語で?
9. 太陽神ヘリオスはゼウスの●●●
10. 科学館のプラネタリウムが映し出す星の数は約いち●●個
11. 水星と金星は●●惑星



星空散歩をじっくり読んでみよう。半分くらいは解けるはずだよ! その他に分からない時は調べてみてね。

### 秋の日は



夏至を過ぎて日が沈むのも早くなりますね。

### ヨコのカギ

1. 12の冒険を成し遂げた勇者の星座。こと座とかんむり座の間にある
5. 地球が回っている証。科学館エントランスにある「●●●の振り子」
6. ペルセウス座流星群の時季には何がたくさん見られる?
8. 夕方に見られる金星は「●●の明星」
11. いて座の一部。小さなひしゃくの形は「●●●六星」
12. しま模様が特徴的な太陽系で一番大きい惑星

## 表紙の写真募集中!

星空散歩は表紙の天体写真を随時募集しています。あなたのとおきのおきの一枚を表紙にしませんか?

### ●応募先

Eメール: astropla@ssc.slp.or.jp

### ●必要事項

- ①氏名、年齢
- ②住所、電話番号、Eメールアドレス
- ③作品タイトル
- ④写真の撮影日時・場所、使用機材
- ⑤作品の紹介文(50~80文字程度)



詳しい応募方法は、当館HPをご確認ください。

札幌市青少年科学館 星空散歩



## プラネタリウムで 星空体験

当館のプラネタリウムは2016年にリニューアルしました。

光学式プラネタリウム「ケイロンⅢ」が映し出す約一億個の星と、4Kプロジェクターによる迫力ある映像。

本物に忠実に再現された星の明るさや色の違いにも注目してみましょう。



## TOPICS

## ペルセウス座流星群を見よう!

三大流星群のひとつ「ペルセウス座流星群」が見ごろをむかえます。ペルセウス座のあたりを中心に流れ星が飛び出して見えるため「ペルセウス座流星群」と呼ばれていますが、ペルセウス座の場所がわからなくても大丈夫です。流れ星は四方八方に流れるので、空全体を眺めるようにして探してみましょう。

ピークは8月12日の22時ごろ。23時ごろからは月が出てくるので夜遅い時間は月を目に入れないようにして探してみてください。

8月12日~14日の夜がおすすめです!

藤森 和久(2016年8月12日札幌にて撮影)

休館日 7/6・13・20・21・27、8/3・17・24・25・31

観覧時間 5月~9月 …… 9:00から17:00まで  
10月~4月 …… 9:30から16:30まで  
(入館は閉館の30分前まで)

観覧料	大人	中学生以下
展示室	700円(500円)	無料
プラネタリウム	500円(360円)	無料

※( )は、敬老手帳、身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳を提示の方。

— 科学の今と未来をつなぐ —  
**札幌市青少年科学館**  
Sapporo Science Center  
(札幌市青少年科学館 指定管理者 公益財団法人 札幌市生涯学習振興財団)



〒004-0051 札幌市厚別区厚別中央1条5丁目2-20  
【TEL】011-892-5001 【FAX】011-894-5445 【ホームページ】https://www.ssc.slp.or.jp/

※プラネタリウム、各種観望会については、当館ホームページでご確認ください。



# 2020年 7・8月の空

北

冊



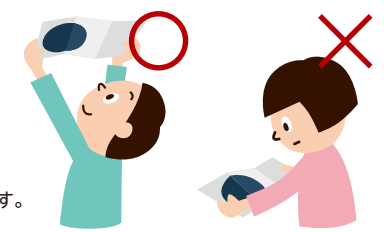
- ★ 0等星以上
- 1等星
- 2等星
- 3等星
- 4等星

南

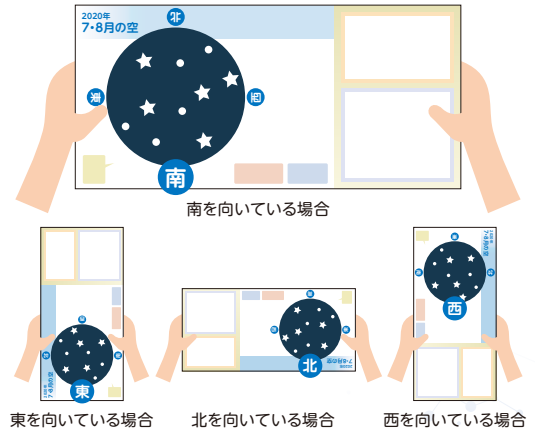
南の空低いところには赤く輝くさそり座のアンタレスがあります。すぐそばには天の川があり、東には見ごろを迎えている木星と土星を見つけることができます。より明るい方が木星です。望遠鏡を使うと木星のしま模様や土星の環を見ることができますよ。

木星と土星からそのまま空高く見上げると、はくちょう座のデネブ、こと座のベガ、わし座のアルタイルがあり、それらをつなぐと夏の大三角のできあがりです。高い建物の少ない、空がひらけた場所で夏の星を観察してみてくださいね。

### 星図の使い方



- ① 星図は空にかかげて使います。
- ② 空にかかげたら、自分の向いている方向と星図の方角とを合わせて星を探しましょう。



### 星図のように見える時刻

7/1 23時ごろ      8/1 21時ごろ

※惑星の位置は変化するため、8/1の位置を示しています。

### 月のかたち

- 満月 7/5、8/4
- ◐ 下弦 7/13、8/12
- 新月 7/21、8/19
- ◑ 上弦 7/27、8/26

### この星に注目!

#### 「木星」

木星は約12年かけて太陽の周りを一周している惑星です。それにより、地球からはお誕生日の12星座の中を約1年かけて1つずつ巡っているように見えます。今年の夏はいて座のあたりにあり、10月ごろまでは、夜、南の空でその明るく輝く姿を楽しむことができます。月や土星との共演も見ものです。また、望遠鏡を使うと毎日並び方を変える4つのガリレオ衛星の姿や、木星表面のしま模様も見ることができます。



### ★せいざのおはなし★

#### 「へびつかい座のおはなし」

へびつかい座のモデルはアスクレピオスという、ギリシャ神話随一のお医者さんです。なんと、死んだ人を生き返らせてしまうほどの名医でした。しかし、冥界の秩序を乱した罰として、大神ゼウスの雷をうけ命を落としてしまいます。彼の腕前を惜しんだ神々は、ゼウスに願って彼を星空へあげ、へびつかい座にしたといわれます。

#### みつけかた:

見つけやすいのは「へびつかいの頭」という意味の2等星ラス・アルハゲ。この星から南へと暗い星を結んでいくと、目印となる将棋の駒のような星並びが見つかります。

- 7月…南の空21時ごろ
- 8月…南西の空21時ごろ

